

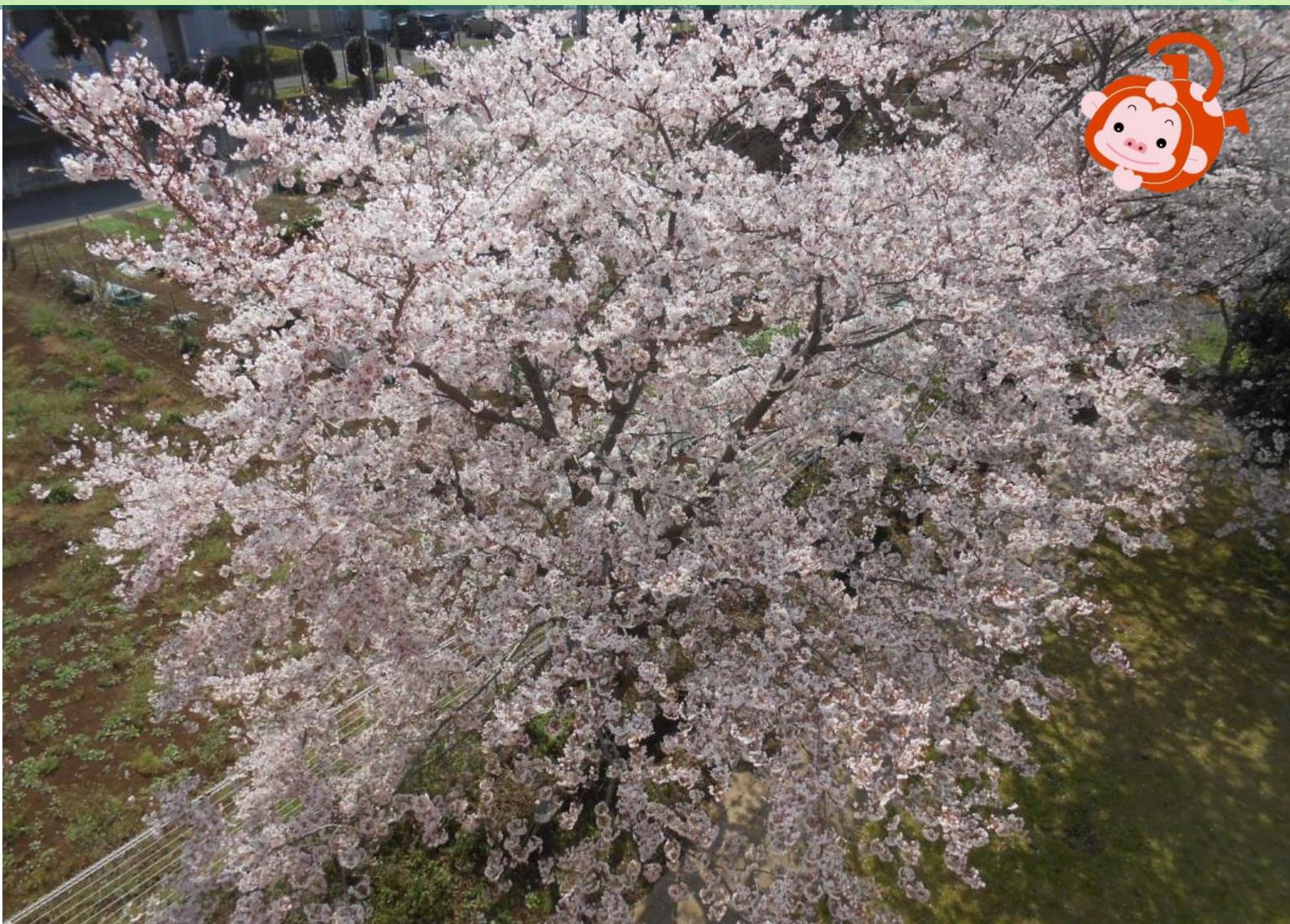
ナーシングだより

ナーシングプラザ流山季刊広報誌

第 18 号

- ◆第3者評価を受審して
- ◆新入職員ご紹介スペシャル
- ◆委員会活動報告
- ◆施設イベント（忘年会・新年会）
- ◆フロア活動紹介（4F・通所リハビリ）
- ◆支援相談室活動報告
- ◆リハビリテーション科 NEWS
- ◆看護部「研修」終了後の声
- ◆全体研修「口腔ケア」
- ◆お帰りなさい（スマートター）

H27年 team final 号



「ナーシングの桜」2階より臨む



◆ 第三者評価を受審して

皆さま、日頃よりナーシングプラザ流山をご利用いただき誠にありがとうございます。

この度、当施設におきましては平成23年度を初回とし、二度目となる第三者評価を受審させていただきました。

第三者評価とは、日々施設として適正な運営がなされているか、事故予防や感染症予防への対策は十分に行われているか、むやみな身体拘束は行われていないか、また、近年社会的な問題として取り上げられた、高齢者への虐待や不適切な介護は行われていないかなど267項目に亘り、第三者の評価機関においてしっかりと見極めていただく審査です。

この審査において良い評価を得られることは施設として喜ばしいことではありますが受審の目的は、常日頃我々が行っていることを我々自身が振り返り、自ら点検することになすべきことがなされているか、至らない点はないか、改善が必要であれば即修正するといった、より良い施設運営を推進するための機会とすることが、受審の最大の目的であります。

今回、入所部門におきましては、149項目の内、1項目において採点外(該当外)があり通所部門においては、118項目全てをクリア致しました。

この結果は、インターネット上でも公表されることになっておりますので、是非ご覧いただければと思います。

今後ともナーシングプラザ流山としましては、この結果に甘んずることなく、ご利用頂いております皆様はもとより、更に地域に貢献できる施設を目標として参る所存であります。

終わりに、今回の受審におきましてアンケートにご協力いただきましたご利用者、ご家族の皆様へ感謝を申し上げます、第三者評価の受審報告とさせていただきます。

介護看護部 科長 間根山 利男



新しく仲間が増えました～

◆ 転入職員ご紹介 スペシャル！



看護部 看護部長代行

菊地 芳子
きくち よしこ

こんにちは！

3月1日付で、東川口病院からナーシングプラザ流山に異動になりました「菊地 芳子」です。

一瞬、病院という職場から、老健への異動に戸惑いを感じましたが、これからは、老健の時代だと考え、老健の話が出た平成27年6月に『勉強』のためとケアマネージャー試験を受けることを決意。

平成28年3月には無事に研修も終わりケアマネージャー登録を済ませたところです。ただ、住まいが埼玉のため千葉県に移動しないと使えないというお粗末な話です。

でも、ナーシングプラザ流山の皆さんが前向きに、きちんと向き合っている姿を拝見し、私もその仲間入りが出来て大変幸せに感じております。

今後、ナーシングの利用者、家族、スタッフの方のお力添えが出来るよう、一緒に考えていければと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。

委員会活動報告

「ナーシング 12 の委員会」

運営委員会

★ 安全対策委員会

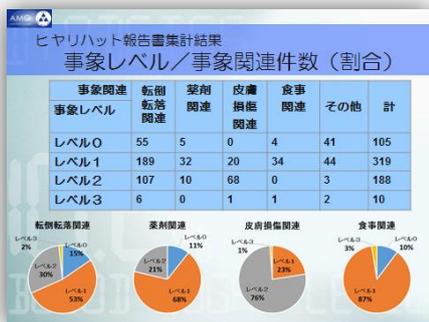
- 感染対策・褥瘡対策・インフルエンザ対策委員会
- サービス向上(接遇改善)委員会
- 虐待防止(身体拘束廃止)委員会
- 薬品管理委員会
- 労働安全環境委員会
- 栄養委員会
- 広報委員会
- 物品管理(車椅子)委員会
- レクリエーション委員会
- 口腔ケア委員会

安全対策委員会の活動内容

当施設をご利用される、ご利用者様が日常生活を送る中で、ちょっとした危険があります。例えば、歩行に不安がありシルバーカーを使用されている方が、シルバーカーを使用されずに2～3歩あるかれた、などがそれにあたります。

シルバーカーを使用されずにふらついて転倒してしまうような事故を『アクシデント(事故に至ってしまった)』と、『ヒヤリとした(事故に至らない)』事故として集計し、その結果を委員会にて報告し、各部署の職員に周知し、ご利用者様が当施設で安全・安心に、日常生活を送られるように職員一丸となりサポートさせて頂いています。

2F H27 年安全対策委員 小川 典孝



* AMG 協議会では、『施設安全推進者会議』と称し「各施設の取り組み発表と情報交換」を目的とする会議が、年2回開催されており、ナーシングプラザ流山の安全対策委員もその都度資料をまとめて(参:左図)参加しています。

◆ 職員忘年会 12/11(金)

於 ロイヤルガーデンパレス 柏日本閣 職員84名参加

ツートップの宴会での微笑ましいワンシーン
吹き出しの中身はご想像にお任せします☆



◆
施設イベント

◆ 施設忘年会 12/18(金)

(旧クリスマス会)

♪カラオケ大会で「越路吹雪」の歌が流れ出すと…



♪～利用者さまが思わずダンシング！！



♪ あなたの好きな～人と～
踊ってらしていいわ♪

『発表』ってほんと緊張しますよね



◆ ワークアウト予選会 12/19(土)

於 船橋総合病院

演題：『入院退所者減少に向けて』～誤嚥性肺炎の予防～

池延 真司 野本 奈央子 浜坂 麻衣 山浦 愛実
江崎 早苗 興 かおり 西成田宏美 唐川恵理子

結果は惜しくも予選敗退でしたが、作り上げた演題を無駄にはしません

H28年9月15日(木)・16日(金) ‘全老健大会「大阪」’ にエントリー



*甘酒は、麴由来のアルコールフリーのものを使用しております

◇ 新年会 1/22(金)

この日、新年会を開催しました。内容としましては、甘酒*を飲んで、獅子舞の踊りを見たり記念撮影をしたり、歌を聴いたりみんなで歌うというものでした。入所者様からも「楽しかった!」「甘酒も美味しかった」「獅子舞を久しぶりに見た!いい思い出になった」「懐かしい歌が聞けて涙がでたよ!」などうれしい感想をたくさんいただきました。年初めの会で皆様と楽しく過ごすことができよかったです。今後もたくさん楽しい行事を企画できたらと思いますので楽しみにしてくれればと思います。

4F スタッフ 青木 美樹



最後は、NP 神社にお参りです!

◇ ご家族様参加行事 1/31(日)

2 F 家族参加ランチバイキング



この日は、2Fフロアの利用者様とご家族様が参加してランチバイキングを行いました。メニューは、にぎり寿司やラーメンなど全部で7品。普段の食事と違い、自分で盛るので、「どのくらい食べられるかな?」「他の料理もあるからこのくらいにしよう。」とご家族様と話しなが取り分けていました。

一部の料理は早々に完売してしまうほど好評で、皆様から「美味しかった」とのお言葉を多くいただくことができました。

栄養科 主任 山浦 愛実



は〜いすみません順番で〜す



いつものデイルームが食堂に



メニューはどれもおいしそう〜♡

フロア行事 初詣

◆フロア活動紹介

平成28年元旦！

4階の利用者様に新しい年がやつて来ました！

お正月と言えば初詣。

なかなか神社などでお参りする機会が少ない利用者様に、初詣のお参りをして頂きたくて

即席ではありますが「NP神社」のお手製の鳥居と賽銭箱と神様？を4階にお招きして、皆様にお参り頂きました。



真剣な顔でお参りされる利用者様！
何をお参りされたのかな？

2016年、今年も利用者様にとって
良い年でありますように！



写真・文 4F広報 竹内 直行

2月3日！

今日は節分という事で、利用者様に『豆』ならぬ『玉』を「鬼は外！福は内！」の声と共に、スタッフ扮する鬼に向かって投げて頂きました。最初は笑顔で投げる利用者様も次第に真剣な顔になり無事鬼を撃退されていました(笑)



フロア行事 節分

フロア行事 通所リハビリ



通所リハビリでは、毎日日替わりでゲームを行っています。
今回は、その中の「ゴロゴロ草野球」をご紹介します。

スタッフ手作り

「ゴロゴロ草野球」

2チームに分かれてキャプテンを選出し
キャプテン同士が先攻・後攻を決め、
いよいよゲームスタート!!

ジャンボサイコロ(12面体)を転がして
野球ルールで進めていくゲームです。

野球のルールがわからない方でも楽しく
参加していただけます!サイコロを転がし
スタッフがランナーを走らせます。

何回か参加されるうちにルールも
わかっていただけただけなようで、今では皆さんで
盛り上がっています!

キャプテンの判断で「ホームラン/三振
サイコロ」を使うことができます!

思わぬ大差がついて終わることも...。
大接戦で熱くなることもあったり!
かわいい熊さんのイラストもポイントです☆

「用意するもの」

- ・「本シート」
(ホワイトボードに貼り付けます)
- ・「専用ジャンボサイコロ」(2種類)
- ・磁石つきのかわいい「選手人形」
- ・アウトカウント用「黒丸磁石」3個

最後まで、どうなるかわからない!



通所リハビリ
H27年広報 小野富士子



お知らせ

平成27年12月 当施設初めての試みですが

公益社団法人 全国老人保健施設協会の「**実地研修指定施設**」として承認を受けました。

平成28年4月1日～平成31年3月31日の期間、実地研修事業の依頼を受け

今後、下記研修コースにおいて研修が実施される予定です。

◇Aコース(基礎実技習得コース)

広報委員会でも追って取材をして参ります

◇Bコース(専門実技習得コース)

リハビリテーション、リスクマネジメント、在宅復帰・在宅支援、栄養ケア・マネジメント、摂食・嚥下(口腔ケア)



ナーシングプラザ流山
 ハートケア流山
 柏厚生総合病院
 千葉愛友会記念病院

ふれあい健康講座

～住み慣れたご自宅で
 より良い生活を送るコツ～

in 柏厚生総合病院

◆ 支援相談室
 ～活動報告～

平成28年1月27日 柏厚生総合病院の「ふれあい健康講座」の一環として、“ろうけん（介護老人保健施設）の上手な使い方”と題した講演会を、2病院（柏厚生総合病院・千葉愛友会記念病院）2老健（ハートケア流山・ナーシングプラザ流山）合同で開催しました。参加者25名、当施設からは支援相談員の矢口が参加。介護保険って？老健って？という方々に、介護老人保健施設を通しての介護サービスを紹介させていただきました。“ろうけん”は、身体状態や目的によって入所・ショートステイ・通所・訪問と4つのサービスを利用することができ、ご利用中のすべての動作をリハビリと捉えております。健康で元気に安心した在宅生活を送るために、ぜひ生活リハビリのできる“ろうけん”をご利用ください。

H27年 広報委員 石戸 明子



ナーシングプラザ流山
 柏厚生総合病院
 見学
 看護師

柏厚生総合病院の看護師の皆様が、
 H27年11月26日(木)・30日(月)合計8名、
 H28年1月28日(木)・29日(金)には合計7名
 の方が来所されました。

主に入所フロアを回り、介護老人保健施設
 で行われている看護体制を見学されました。
 今後も随時見学を予定しております。



個別に質問に答えています。
 参考にしていただけると嬉しいです！



講演会の様子



スライドを使用して説明しています。
 みなさん、熱心に聞かれていますね。
 司会の一番左が矢口です。(緊張気味)

今回は当施設での『短時間リハビリテーション』『訪問リハビリテーション』についてのご紹介をさせていただきます。

『短時間リハビリテーション』とは・・・

通所介護（デイサービス）にはない

1時間以上2時間未満での個別対応（1対1）の
「リハビリに集中・特化したサービス」です。

幅広い内容の目標を設定

- ☆体の不調の改善（退院後などに足の力がなく歩けない、疲れやすいなど）
- ☆屋外での活動訓練（買い物や公共交通機関の使用など）の提供など。

目標達成状況のフィードバック（お体の状態やリハビリの効果）

⇒定期的に医師からの説明を行います。

また、ご利用者様だけではなく、

ご家族の介護のご負担を軽くする介助方法も指導可能です。

| 所要時間 | 10分 | 60分 (状態に合わせて変動あり) |
|------------------|---------|---|
| 動作 (血圧・脈拍・体温) | 身体状態の確認 | 個別リハビリ/日常生活指導 (屋内・屋外) または自主トレーニング |



『訪問リハビリテーション』とは・・・

リハビリ専門スタッフがご自宅に伺い、
目標を決めた上で、実際の生活を改善するリハビリや指導を行います。また、これらは主治医と定期的な診療の情報をやり取りしながら実施しております。

具体的には・・・

歩く事や起き上がり等の訓練・指導はもちろん、買い物や調理などの生活を送る上での諸問題を一緒に解決していきます。



【実施日】月～土曜日（日曜・年末年始を除く）

【時間帯】9:00～17:30

【提供時間】40分又は60分/日

*介入頻度や時間については、ご本人の状態に合わせた利用方法をご提案させていただきます



ご不明な点がございましたら

リハビリテーション科へご連絡ください！

看護部「研修」終了後の声

『認知症介護実践者』 研修を受けて 4F係長 小林 未佳

千葉県主催の認知症実践者研修に参加し、4日間を通して認知症とは、から認知症の方、そのご家族に対するケアの取り組み方法、考え方などを座学とグループワークにて研修を受けました。

認知症には、「脳血管性」・「アルツハイマー型」・「レビー小体」などがあり、中核症状に元来の性格や生活環境などの影響により* B P S Dが起こること等を改めて学びました。認知症と言っても一人一人症状や行動が違い、それぞれの家庭環境・生活習慣などをしっかりと把握し、個人を見て対応していく事の大切さ・重要性を再認識しました。

また、認知症の方のご家族の思いを聴き、その思いも汲んで対応する事が介護にあたる私達には必要なのだという事も感じました。普段業務に入ってしまうと、深く考えずその日のケアとして対応していますが、介護職ならではの考えは一般の常識と少しずれている所があったり、マンネリ化してしまっている所もあると感じました。そういったところに気付くだけではなく、入所者様一人一人をしっかりと見て、個々に合わせたケアを提供できるよう取り組んでいきたいと思えます。

* B P S D : 認知症に伴う行動・心理症状のこと (Behavioral and Psychological Symptoms of Dementia) の略



全体研修「口腔ケア」

2月18日に協力歯科医院（渡辺歯科クリニック：松戸市北小金）の渡辺先生にお時間をいただき、夕方4時30分より口腔ケアの全体研修を行いました。今まで委員会では渡辺先生からの講習を受け、実際の利用者様にご協力いただき実地研修も行ってまいりました。しかし、時間の関係上限られた人しか参加できずになかなか周知されない現状があります。

今回の全体研修が『多職種の連携』『口腔ケア法の統一』のきっかけになればいいなと思っています。いろいろと初めての試みで、改善点など課題は数多くありますが、職員一同、意識を持って取り組んでいけば利用者様にとっても施設にとっても良い方へ向かっていけるのではないかと思います。



口腔委員会





看護部 看護師
岡田 美穂

お帰りなさい・・・



だいぶ馴染みになってきたこのコーナー☆
今回は、ナーシングに帰ってきてくれたお二人にスポットを当て
コメントをいただきました。うまく活字にできないママさんには
いくつかの質問に答えてもらいましたので、どうぞ！

二度の育休をいただき1月復帰しました。子供が幼稚園に入るまでは育児に専念したいとの思いもあり、正社員からパートになり家庭と仕事のバランスを取りながら働かせていただいています。

仕事に復帰した事で一人になる時間が少し増え、リフレッシュができたり、職場での役割を持てることや、必要とされることの喜びを日々感じています。

学生のころより興味を持っていた老年看護に携わり数年経ちました。施設では複数の病気をもちながらもその人らしく健やか老いることができるように援助するという事はなかなか難しく、葛藤することもあります。これからも高齢者と係る職場で働いていきたいと考えています。



看護部 介護福祉士
長瀬 彩

ずっと待っていましたよ

Q1. 仕事に復帰して一番大変だったことは？

復帰直後、久しぶりに動くので1日仕事が終わるのか、以前のように動けるのかということと、帰宅後の家庭に不安を感じていたこと。

Q2. 復帰して良かったと思うことは何ですか？

子供の面倒を見てくれる親の有り難味がわかったこと、利用者様への気持ちに少し変化が出てきたこと。

Q3. 家族に対して思うことは？

子供には、仕事で寂しい思いをさせているので「ごめんね」と思っています。なかなか家のことができずにいる私に、文句も言わず一緒にやってくれる旦那さんには本当に感謝しています。何より両親には『感謝』の一言につきます。

Q4. 産前と産後では気持ちにどんな変化がありましたか？

子供の成長過程に遭遇するたび、人間の生命に対して感動を覚えています。

Q5. 現在の感想をどうぞ

家庭の状況を理解して優しく気を遣って頂き3階スタッフの皆様には感謝です！
迷惑をたくさんかけますが、これからもよろしくお願い致します。

●交通案内図

■お車

常磐自動車道・流山インターより 20分

■タクシー

JR武蔵野線 南流山駅より 7分

JR千代田線 北小金駅より 5分

■バス

東武バス 柏06系統

●JR柏駅西口 ⇄ 免許センター
「免許センター」下車 徒歩4分

●JR柏駅西口 ⇄ 流山駅東口
(流山セントラルパーク駅経由)
「富士見橋」下車 徒歩7分

東武バス 柏07系統

●JR南柏駅西口 ⇄ 流山駅東口
(流山セントラルパーク駅経由)
「免許センター入口」下車 徒歩5分

東武バス 西柏08系統

●JR南柏駅西口 ⇄ 免許センター
「免許センター」下車 徒歩4分

●JR南柏駅西口
(免許センター経由) ⇄ JR南流山駅
「免許センター」下車 徒歩4分

●JR南流山駅 ⇄ 免許センター南
「免許センター南」下車 徒歩5分

松戸新京成バス

●JR北小金駅 ⇄ 幸田循環
「配水場前」下車 徒歩9分

流山ぐりーんバス

●流山おおたかの森駅西口 ⇄ 野々下・八木南循環
「富士見橋北」下車 徒歩5分

●東武野田線豊四季駅⇄野々下・八木南循環
「富士見橋北」下車 徒歩5分

●近隣案内図



千葉県福祉サービス
第三者評価 受審施設



| |
|--|
| <p>施設理念</p> <p>利用者の人間としての尊厳を守りつつ、良質なリハビリテーション・看護・介護サービスを提供し、精神身体機能及びQOLの維持向上を図り、在宅復帰に向けて支援する。</p> |
| <p>運営方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の要介護高齢者の自立支援、家庭復帰を目指す援護業務の遂行に邁進するとともに、他の関係機関との連携に努め、家庭復帰後の生活も支援します。 2. 利用者の尊厳を守り、良質な医療・看護・介護・リハビリテーションを、計画に基づき提供するよう努力します。 3. 利用者・家族の方々とともに、施設が明るく家庭的雰囲気を持った生活の場となるよう心がけます。 4. 地域に開かれた施設となり、地域のボランティアの方々の積極的参加が得られるよう努力します。 |



ナーシングプラザ流山広報

発行 医療法人社団 愛友会 介護老人保健施設 ナーシングプラザ流山



表紙写真/相川 貴匡 編集/藤岡 聖美 広報委員/山浦 愛実・竹内 直行・石戸 晃子・柘植 ちひろ・酒巻 英雄・小野 富士子・川瀬 浩司(H27年度 member)

〒270-0144 千葉県流山市前ヶ崎 248-1 TEL 04(7145)0111 FAX 04(7145)0109



上尾中央医科グループ